



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月4日

上場会社名 中央紙器工業株式会社
コード番号 3952 URL <http://www.mcpack.co.jp/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 神谷 兼弘
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 南谷 登志宏

TEL 052-400-2800

四半期報告書提出予定日 平成28年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	8,772	△3.9	702	△8.8	753	△8.3	485	△4.8
27年3月期第3四半期	9,131	△2.4	770	△10.7	821	△9.9	509	△7.9

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 433百万円 (△31.3%) 27年3月期第3四半期 630百万円 (△11.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	97.73	—
27年3月期第3四半期	102.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
28年3月期第3四半期	12,437		10,628		85.5	
27年3月期	12,507		10,394		83.1	

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 10,628百万円 27年3月期 10,394百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
28年3月期	—	20.00	—		
28年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,800	△3.9	950	△2.9	1,000	△3.0	580	△8.0	116.76

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	5,225,008 株	27年3月期	5,225,008 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	258,022 株	27年3月期	257,511 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	4,967,402 株	27年3月期3Q	4,967,671 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は、添付資料の2ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産の一部に弱さがみられるものの、企業収益や雇用情勢に改善がみられ、緩やかな回復基調が続いている一方、中国およびアジア新興国の景気は減速傾向にあり、先行き不透明な状況となっております。

このような経済環境の中で、国内の段ボール需要については、電気・機械分野においては微減となるものの、食料品、通販・宅配関連では昨年を上回る状況となり、生産量は前年比ではほぼ横ばいの推移となりました。

また、当社進出先である中国においては、景気減速を受け、進出する企業が生産拠点を移管するなど、依然として厳しい状況となりました。

このような状況下において、当社グループは、拡販や新規獲得の素地となるお客様へのアプローチを地道に取組み、販売増への足固めを行うとともに、生産性・品質向上に向けた収益改善活動に取り組んでまいりました。

しかしながら、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、主要販売先である自動車・電気機械関連の売上減により、売上高は87億72百万円（前年同四半期比3.9%減）、営業利益7億2百万円（前年同四半期比8.8%減）、経常利益7億53百万円（前年同四半期比8.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億85百万円（前年同四半期比4.8%減）の減収減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

日本は、売上高は71億76百万円（前年同四半期比3.9%減）、セグメント利益6億71百万円（前年同四半期比4.9%減）となりました。

中国は、取引先の生産拠点移管の影響等により、売上高は15億96百万円（前年同四半期比4.2%減）、セグメント利益については、売上高の減少が響き、セグメント損失43百万円（前年同四半期はセグメント損失10百万円）となりました。

（注）上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度に比べ70百万円減少し124億37百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度に比べ13百万円増加し90億37百万円となりました。これは、主に現金及び預金の前連結会計年度に比べ15百万円増加し64億5百万円となったことによるものです。固定資産は、前連結会計年度に比べ83百万円減少し34億円となりました。

負債合計は、前連結会計年度に比べ3億4百万円減少し18億8百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度に比べ2億94百万円減少し12億27百万円となりました。これは、主に未払法人税等が前連結会計年度に比べ1億18百万円減少し51百万円となったことによるものです。固定負債は、前連結会計年度に比べ9百万円減少し5億80百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度に比べ2億34百万円増加し106億28百万円となりました。これは、主に利益剰余金が2億86百万円増加し81億76百万円となったことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成27年11月5日に公表した業績予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,390,265	6,405,449
受取手形及び売掛金	2,381,776	2,407,759
商品及び製品	104,352	101,858
仕掛品	13,400	13,277
原材料及び貯蔵品	41,847	47,887
その他	91,936	61,143
貸倒引当金	△205	△218
流動資産合計	9,023,373	9,037,157
固定資産		
有形固定資産	2,121,577	2,035,308
無形固定資産	28,300	30,015
投資その他の資産	1,334,483	1,335,045
固定資産合計	3,484,361	3,400,369
資産合計	12,507,735	12,437,526
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	864,783	807,866
未払法人税等	169,814	51,004
賞与引当金	122,506	53,733
役員賞与引当金	27,400	24,640
その他	337,622	290,472
流動負債合計	1,522,126	1,227,716
固定負債		
役員退職慰労引当金	93,200	103,590
退職給付に係る負債	407,684	405,826
その他	89,900	71,517
固定負債合計	590,785	580,933
負債合計	2,112,911	1,808,649
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,077,895	1,077,895
資本剰余金	980,562	980,562
利益剰余金	7,889,770	8,176,530
自己株式	△71,510	△72,138
株主資本合計	9,876,717	10,162,848
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	421,837	396,302
為替換算調整勘定	96,268	69,726
その他の包括利益累計額合計	518,105	466,028
純資産合計	10,394,823	10,628,876
負債純資産合計	12,507,735	12,437,526

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	9,131,333	8,772,326
売上原価	6,883,112	6,542,963
売上総利益	2,248,221	2,229,362
販売費及び一般管理費	1,478,043	1,526,982
営業利益	770,177	702,379
営業外収益		
受取利息	633	1,549
受取配当金	18,623	24,025
持分法による投資利益	2,696	3,637
仕入割引	5,795	5,894
その他	24,129	16,984
営業外収益合計	51,878	52,091
営業外費用		
売上割引	322	341
為替差損	—	891
その他	71	63
営業外費用合計	393	1,295
経常利益	821,661	753,175
税金等調整前四半期純利益	821,661	753,175
法人税、住民税及び事業税	278,511	244,473
法人税等調整額	33,234	23,242
法人税等合計	311,745	267,715
四半期純利益	509,915	485,459
親会社株主に帰属する四半期純利益	509,915	485,459

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	509,915	485,459
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	98,264	△25,534
為替換算調整勘定	11,780	△13,112
持分法適用会社に対する持分相当額	10,816	△13,429
その他の包括利益合計	120,861	△52,077
四半期包括利益	630,777	433,382
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	630,777	433,382

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日至平成26年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,465,788	1,665,544	9,131,333	—	9,131,333
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,465,788	1,665,544	9,131,333	—	9,131,333
セグメント利益又は損失(△)	706,019	△10,779	695,239	74,937	770,177

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額74,937千円には、セグメント間取引消去88,148千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,176,016	1,596,309	8,772,326	—	8,772,326
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,176,016	1,596,309	8,772,326	—	8,772,326
セグメント利益又は損失(△)	671,726	△43,289	628,437	73,942	702,379

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額73,942千円には、セグメント間取引消去75,797千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。